

多面的機能支払活動組織「曾根地域環境を守る会」との意見交換会を開催しました

～～* 曾根地域環境を守る会では、仙台市立荒町小学校との交流を行っています *～*～*



曾根地域環境を守る会

平成28年7月11日、「曾根地域環境を守る会」会長の狩野さんと役員3名並びに栗原市の多面的機能支払及びグリーン・ツーリズムの担当者に参加いただきました。

「曾根地域環境を守る会」は、子供たちとの交流を通じた地域の活性化に力を入れている組織で、平成22年度から仙台市立荒町小学校の5年生を対象に農業体験交流を行っています。交流が始まったきっかけは、平成22年度に子ども農山漁村交流プロジェクトの試行的な取組として実施した日帰り農業体験（田植え・稲刈り）でした。翌平成23年度からはバケツ稲作りや農業・農村が持つはたらきを教える出前学習に切り換え、交流の継続に努めています。なお、昨年度より日帰り農業体験を再開したとのこと。

組織の皆さんからは、「グリーン・ツーリズムや農林漁家民泊の運営にも興味がある。」、「学校教育として、農村との交流活動に力をいれるべき。」、「今後も小学校との交流を続けていきたい。」など、活動に対する意欲的な意見をいただきました。

栗原地域事務所からは、いただいた意見に対するアドバイスや、取組を行う上で参考になりそうな情報を提供させていただきました。当事務所では今後も関係機関との連携をとりながら、地域の活性化を目指す組織の活動を支援していきます。



意見交換会の様子



H27年度稲刈り体験の様子



今年の稲刈り体験は10月5日（水）に行われる予定だよ！

組織概要

組織名：曾根地域環境を守る会
取組事業：多面的機能支払交付金
取組開始：H19～
面積：91.5ha
構成員：農業者62名、非農業者27名、6団体

栗原管内図



国土地理院地形図（地図画像）を加工して作成